



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 セントラル硝子株式会社
コード番号 4044
代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）前田 一彦
問合せ先責任者（役職名）コーポレート・コミュニケーション部長（氏名）橋本 秀和
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東
URL: <https://www.cgco.co.jp/>
TEL: 03-3259-7062

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	104,521	△0.9	6,333	△24.9	8,192	△18.3	5,756	△16.2
2025年3月期第3四半期	105,459	△12.7	8,434	△20.1	10,024	△7.8	6,869	△26.1

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 8,537百万円（23.7%） 2025年3月期第3四半期 6,898百万円（△45.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	232.23	—
2025年3月期第3四半期	277.21	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	202,943	123,964	58.8
2025年3月期	204,834	121,063	57.0

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 119,413百万円 2025年3月期 116,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2026年3月期	—	85.00	—		
2026年3月期（予想）				85.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	143,200	△0.7	8,100	△23.8	9,300	△23.6	6,300	10.9	254.15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一、 除外 1社 (社名) セントラルガラスヨーロッパ Ltd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	26,000,000株	2025年3月期	26,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,207,302株	2025年3月期	1,215,616株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	24,788,275株	2025年3月期3Q	24,781,937株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、役員及び従業員向け株式交付信託口が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 当四半期の研究開発活動の概況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、当社グループにおいて積極的な販売活動を展開いたしましたが、当期の売上高は104,521百万円と、前年同期比0.9%の減少となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりましたが、営業利益は前年同期比2,100百万円減少の6,333百万円となりました。経常利益は前年同期比1,831百万円減少の8,192百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1,113百万円減少の5,756百万円となりました。

セグメント別の状況につきましては、従来「化成品事業」及び「ガラス事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、情報開示の充実を図るべく、第1四半期連結累計期間より「電子材料事業」「エネルギー材料事業」「ライフ&ヘルスケア事業」及び「ガラス事業」の4つに変更いたしました。なお、前年同期との比較は、変更後のセグメント区分に組み替えて比較しております。

セグメント別の概況

(電子材料事業)

電子材料につきましては、AI向け半導体の需要増加による先端ロジックメーカーの増産を背景とした特殊ガス製品の販売増加などにより、売上高は前年同期比8.7%増加の19,383百万円となりました。一方損益は原材料費他のコスト上昇の影響もあり、前年同期比908百万円減少の2,970百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	17,838	19,383	1,545	8.7%
営業利益	3,879	2,970	△908	△23.4%

(エネルギー材料事業)

エネルギー材料につきましては、競争激化に伴うリチウムイオン電池用電解液製品の販売減少により、売上高は前年同期比27.1%減少の8,269百万円となり、損益は前年同期比1,494百万円悪化の2,776百万円の営業損失となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	11,349	8,269	△3,079	△27.1%
営業損失(△)	△1,281	△2,776	△1,494	—

（ライフ＆ヘルスケア事業）

医療化学品につきましては、医療関連製品の国内販売は堅調だったものの、輸出が低調に推移した事に加え、為替影響による販売単価の下落により、売上高は前年同期を下回りました。

素材化学品につきましては、前年にPAC（水処理用凝集剤）事業から撤退した影響により、売上高は前年同期を下回りました。

肥料につきましては、緩効性肥料の需要が低調に推移したため販売数量は減少したものの、原材料価格の上昇に伴い販売価格も上昇したため、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ライフ＆ヘルスケア事業の売上高は前年同期比1.4%減少の28,985百万円となりました。一方損益は固定費の削減、不採算事業撤退の効果などにより、前年同期比323百万円増加の4,048百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	29,405	28,985	△419	△1.4%
営業利益	3,725	4,048	323	8.7%

事業別売上高

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
医療化学品	9,228	9,071	△156	△1.7%
素材化学品	13,542	13,111	△430	△3.2%
肥料	6,634	6,801	166	2.5%
計	29,405	28,985	△419	△1.4%

（ガラス事業）

建築用ガラスにつきましては、非住宅向け製品の販売増加により、売上高は前期同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましては、需要が低調に推移したことに加えて、顧客の一時生産停止による製品の販売減少により、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車向け製品の販売増加により、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ガラス事業の売上高は前年同期比0.1%増加の43,829百万円となり、損益は原燃材料費他のコスト上昇の影響もあり、前年同期比24百万円減少の1,835百万円の営業利益となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	43,764	43,829	65	0.1%
営業利益	1,859	1,835	△24	△1.3%

事業別売上高

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
建築用ガラス	16,674	17,306	631	3.8%
自動車用ガラス	20,763	19,869	△893	△4.3%
ガラス繊維	6,324	6,651	326	5.2%
その他	1	1	0	55.8%
計	43,764	43,829	65	0.1%

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ、株価の上昇などで投資有価証券が1,153百万円増加した一方、現金及び預金が3,027百万円減少したことなどにより、1,890百万円減少し202,943百万円となりました。

負債は支払手形及び買掛金が1,325百万円増加した一方、借入金の返済などにより有利子負債が6,178百万円減少したことなどにより、4,791百万円減少し78,979百万円となりました。

純資産は配当金の支払により4,293百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により5,756百万円、その他有価証券評価差額金が1,086百万円増加したことなどにより、2,900百万円増加し123,964百万円となりました。また、自己資本比率は1.8ポイント増加し58.8%となりました。

(3) 当四半期の研究開発活動の概況

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、5,800百万円であります。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	増減額	増減率
研究開発費	5,566	5,800	233	4.2%

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2025年11月12日に公表しました前回予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

この連結業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,483	22,456
受取手形、売掛金及び契約資産	39,220	39,398
商品及び製品	28,655	28,245
仕掛品	2,470	2,411
原材料及び貯蔵品	16,080	15,061
その他	3,122	3,581
貸倒引当金	△142	△113
流動資産合計	114,889	111,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,239	18,256
機械装置及び運搬具（純額）	15,971	15,276
土地	20,398	20,407
建設仮勘定	1,613	2,711
その他（純額）	4,629	4,341
有形固定資産合計	60,852	60,993
無形固定資産		
その他	1,055	1,489
無形固定資産合計	1,055	1,489
投資その他の資産		
投資有価証券	17,835	18,989
その他	10,286	10,501
貸倒引当金	△85	△72
投資その他の資産合計	28,036	29,418
固定資産合計	89,944	91,901
資産合計	204,834	202,943

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,970	16,295
短期借入金	7,711	5,814
1年内償還予定の社債	8,000	13,000
未払法人税等	649	1,085
契約負債	1,226	1,251
賞与引当金	1,289	366
事業構造改善引当金	105	—
その他	15,148	14,548
流動負債合計	49,100	52,361
固定負債		
社債	15,000	10,000
長期借入金	11,610	7,399
特別修繕引当金	2,477	2,778
役員株式交付引当金	63	70
従業員株式交付引当金	379	517
退職給付に係る負債	4,949	5,090
資産除去債務	—	226
その他	189	534
固定負債合計	34,669	26,617
負債合計	83,770	78,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,109	8,109
利益剰余金	81,411	82,974
自己株式	△3,817	△3,792
株主資本合計	103,872	105,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,772	6,858
繰延ヘッジ損益	8	△1
為替換算調整勘定	6,099	6,201
退職給付に係る調整累計額	975	895
その他の包括利益累計額合計	12,856	13,953
非支配株主持分	4,335	4,550
純資産合計	121,063	123,964
負債純資産合計	204,834	202,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	105,459	104,521
売上原価	75,487	76,776
売上総利益	29,971	27,744
販売費及び一般管理費	21,537	21,410
営業利益	8,434	6,333
営業外収益		
受取利息	158	176
受取配当金	536	627
持分法による投資利益	342	76
為替差益	563	359
補助金収入	219	661
その他	717	787
営業外収益合計	2,537	2,690
営業外費用		
支払利息	226	190
固定資産廃棄損	188	406
その他	531	234
営業外費用合計	947	831
経常利益	10,024	8,192
特別利益		
投資有価証券売却益	—	786
為替換算調整勘定取崩益	1,177	192
関係会社清算益	—	116
特別利益合計	1,177	1,095
特別損失		
減損損失	—	44
投資有価証券売却損	0	—
関係会社株式売却損	1,832	1,038
特別損失合計	1,833	1,082
税金等調整前四半期純利益	9,367	8,205
法人税等	1,879	1,805
四半期純利益	7,488	6,399
非支配株主に帰属する四半期純利益	618	643
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,869	5,756

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	7,488	6,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204	1,080
繰延ヘッジ損益	△0	△10
為替換算調整勘定	110	1,400
退職給付に係る調整額	△177	△80
持分法適用会社に対する持分相当額	△728	△252
その他の包括利益合計	△589	2,137
四半期包括利益	6,898	8,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,255	7,591
非支配株主に係る四半期包括利益	643	945

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(連結子会社の事業年度に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日である連結子会社については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引について、連結財務諸表の作成上必要な調整を行っておりました。

第1四半期連結累計期間より、より適切な経営情報の把握及び連結財務諸表の開示を図るため、セントラルガラスチェコス. r. o.、セントラルガラスインターナショナル, Inc.、基佳電子材料股份有限公司、基佳電子材料シンガポールPte. Ltd.、浙江中硝康鵬化学有限公司、上海中硝商貿有限公司、ジェイセル(株)、韓国セントラル硝子(株)については、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

なお、当該連結子会社の2025年1月1日から2025年3月31日までの損益については、利益剰余金として調整しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子材料 事業	エネルギー 材料事業	ライフ& ヘルスケア 事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	17,838	11,349	29,405	43,764	102,357	3,101	—	105,459
セグメント間の内部 売上高又は振替高	66	3	10	15	95	1,871	△1,966	—
計	17,905	11,352	29,415	43,779	102,452	4,972	△1,966	105,459
セグメント利益又は損失 (△) (営業利益)	3,879	△1,281	3,725	1,859	8,182	251	—	8,434

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商社事業等を含んでおります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子材料 事業	エネルギー 材料事業	ライフ& ヘルスケア 事業	ガラス事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	19,383	8,269	28,985	43,829	100,468	4,052	—	104,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64	3	53	21	142	1,808	△1,951	—
計	19,448	8,273	29,038	43,850	100,611	5,861	△1,951	104,521
セグメント利益又は損失 (△) (営業利益)	2,970	△2,776	4,048	1,835	6,078	255	—	6,333

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商社事業等を含んでおります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 報告セグメントの変更に関する事項

報告セグメントの区分変更

従来、報告セグメントについては「化成品事業」及び「ガラス事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、情報開示の充実を図るべく、第1四半期連結累計期間より「電子材料事業」「エネルギー材料事業」「ライフ&ヘルスケア事業」及び「ガラス事業」の4つに変更しております。

なお、このセグメント変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の区分方法により作成しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報】

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	6,674百万円	6,124百万円